


園芸施設共済の掛金・事務費賦課金が割引されます

●掛金の割引について

<p>1・集団(生産出荷団体等)で一斉に加入する</p> <p>【要件】 ① 生産部会等とNOSAIで協定を締結する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体の構成員が園芸施設共済又は保険に加入する ・一斉加入受付を実施する ・施設の補強、保守管理に取り組む <p>② 一斉加入受付を実施し、構成員の加入割合が受付前より増加するとともに8割を超える</p> <p>③ 一斉加入受付により園芸施設共済に加入申込みを行う</p>	<p>5%割引</p>
<p>2・補強した施設(パイプハウスに限る)</p> <p style="padding-left: 40px;">骨格の主要部分が31.8mm以上の径のパイプを使用または補強</p>	<p>15%割引</p>
<p>3・小損害被害を補償範囲に含めない</p> <div style="display: flex; align-items: center; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ・3万円か共済価額の20分の1 ・10万円 ・20万円 ・50万円 ※ ・100万円 ※ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">}</div> <p style="margin: 0;">選択した金額以下の損害を補償に含めないことにより、掛金率が安くなります ※50万円、100万円は令和元年9月1日から適用</p> </div> </div>	<p>掛金率</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  <div style="margin-left: 10px;"> <p>高</p> <p>↓</p> <p>低</p> </div> </div>
<p>4・耐用年数を越えた施設を補償範囲に含めない</p> <p style="padding-left: 40px;">耐用年数(パイプハウスで10年)の2.5倍を超えた施設を補償に含めないことを選択できます</p> <p style="padding-left: 80px;">※ハウスの種類により異なります</p>	<p>複数棟所有している場合、掛金負担が軽減されます</p>

●事務費賦課金の割引について

<p>1・組合と協定を結んだ集団(生産出荷団体等)が一斉加入受付を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10人以上の加入 ・5人以上10人未満の加入 	<p>20%割引</p> <p>10%割引</p>
---	---